



# 日本福祉心理学会第19回大会(案内)

こころを紡ぎ未来へとつなぐ福祉心理学

JANPHS2021

## ご挨拶

現在、世界中で新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの制限を受けるなか、先の見えない閉塞感を感じております。このような状況において、患者様やご家族のために尽力されている医療福祉従事者の皆様は私たちの希望であり、心から敬意を表するとともに、深く感謝を申し上げます。

日本福祉心理学会の第18回大会(開催校:帝京平成大学)は初めてのリモート開催となりましたが、離れていても関係性を保ち、つながりを感じることのできる貴重な経験となりました。そして、この度は日本福祉心理学会の第19回大会を、佐賀県にあります西九州大学・西九州大学短期大学部でお引き受けすることとなりました。なお、佐賀県での開催は今大会が初めての試みとなります。本来ならば皆さまにお越しいただき、佐賀の魅力に直接ふれていただきたいところではありますが、感染対策を考慮し、今大会もオンラインでの開催となります。

今回の大会テーマは、九州地区の学会関係者を主とする実行委員会で検討を進め、「こころを紡ぎ未来へとつなぐ福祉心理学」としました。世界的な感染拡大下において、例え物理的な距離は離れていても、心の距離はより近いものとなるように、私たちは出会いとつながりを大切にしていきたいと思っております。今だからこそ人々の結びつきを大切に、心のつながりを確かなもののできる福祉心理学を目指したいと考え、大会テーマを設定いたしました。

今回の大会運営を担う学校法人永原学園は、佐賀県内唯一の4年制私立大学である西九州大学、そして短期大学部、さらに保育園・幼稚園・専門学校からなる健康と福祉の総合教育ネットワークにより、全国のみならず海外で活躍する可能性豊かな人材を育てています。中でも西九州大学では、「世界文化の向上と人類福祉に寄与する人物の養成」を建学の精神として、開学以来「健康と福祉の探究」を目標に、社会に有用な人材を輩出しております。また西九州大学短期大学部では「健康と福祉」をテーマに、専門職業人の養成とともに地域社会への貢献を行ってまいりました。さらに近年では、持続可能な社会の実現のための学び(SDGs教育)や、データサイエンス教育にも力を入れています。

本学が位置します佐賀県は、九州の北西部に位置し、第4・11・15回大会が開催された福岡県と長崎県に隣接しています。「佐賀」の名称の由来は「栄の国」とされ、これまで歴史的、文化的にも重要な役割を担ってきました。現在、10市6郡(10町)からなる佐賀県は、北には自然豊かな脊振山脈、南には佐賀平野が広がり、食の宝庫として高級ブランド牛である「佐賀牛」はもとより、玄界灘や有明海からの海産資源にも恵まれています。伝統工芸品では焼物が盛んで、特に伊万里・有田焼、唐津焼などが有名です。さらに、熱気球の世界大会である佐賀インターナショナルバルーンフェスタや有田陶器市、唐津くんちなど、たくさんのイベントも開催されています。

今大会におきましては、福祉現場の実践と福祉心理学の理論・研究が双方向に交わりながら、さらなる発展につながっていくことを期待しております。会員の皆様の参加を心よりお待ちしております。

2021年9月

日本福祉心理学会第19回大会実行委員会  
委員長 占部 尊士

日本福祉心理学会第19回大会について、以下のとおりご案内いたします。この案内には、次のものが同封されています。

- ・ 案内(本紙)
- ・ 郵便振替用紙(大会参加費納付用)

## I 大会の概要

1. 会期 2021年12月25日（土）～26日（日）
2. 開催方法 オンライン開催
3. 主催校 西九州大学・西九州大学短期大学部
4. プログラム概要（予定）

12月25日 （土）		10:00～ 受付	10:15～ 11:15 理事会	11:20～12:50 福祉心理士会		13:30～ 14:30 開会 記念講演	14:40～16:10 学会企画 シンポジウム	16:20～17:50 学会大会・研修会企画 委員会企画シンポジウム	17:50 終了 挨拶	
12月26日 （日）	9:00～ 受付	10:00～12:00 口頭発表（同時送信発表）				13:00～ 13:50 会務総会	14:00～ 15:30 実行委員会企画 シンポジウム	15:40～16:40 自主シンポ ジウム①	16:50～17:50 自主シンポ ジウム②	17:50 終了 挨拶
	9:00～ 10:00 特別企画									

\*詳細は決定次第、学会ホームページに掲載します。

\*ポスター発表につきましては、大会期間中、学会ホームページにて掲載いたします。

## II 大会の内容（予定）

1. 記念講演（1日目）  
「こころのつながりを確かなものにする福祉心理学～福祉心理学の今、そしてこれからの展望する～（仮題）」  
（福岡女学院大学 大迫秀樹先生）
2. 学会企画シンポジウム（1日目）  
「COVID-19の感染拡大と福祉心理学—各領域からの実践，研究をもとに福祉心理学の役割を考える（仮題）」  
（企画者：研究・研修推進委員会 委員長 井出智博先生）
3. 学会大会・研修会企画委員会企画シンポジウム（1日目）  
「『福祉心理学—基礎から現場における支援まで』出版記念講演（仮題）」  
（企画者：学会大会・研修会企画委員会 委員長 米川和雄先生）
4. 特別企画（2日目）  
「福祉心理学と心理支援（仮題）」  
（企画者：日本福祉心理学会理事長 片岡玲子先生）
5. 実行委員会企画シンポジウム（2日目）  
「大人になることの困難 ～自立援助ホーム入所児童に対する福祉心理学的アプローチについて考える～（仮題）」  
（企画者：筑紫女学園大学 大西 良先生）
6. 自主シンポジウム（2日目）
7. 口頭研究発表（2日目）
8. 会務総会（2日目）
9. ポスター研究発表（大会期間中ホームページにて掲載）

### Ⅲ 大会参加申込

#### 1. 参加申込手続き

参加申込期限は、10月29日（金）です。本大会では当日参加を受け付けませんので、研究発表を行わない場合も必ず事前に参加申込を行ってください。

##### 【参加申込方法】

- ① 下記 URL、もしくは右の QR コードより、参加申込用フォームにアクセス  
(学会ホームページからもアクセスできます)

参加申込用フォーム：<https://forms.office.com/r/uPyD3N31Pg>

- ② 必要事項を入力し、「送信」を押す



#### 2. 大会参加費の納付

同封の郵便振替用紙（または以下のゆうちょ銀行振替口座への振込）により、11月12日（金）までに納付を行って下さい。なお、振込手数料は振込者にてご負担願います。通信欄・ご依頼人欄には、必要事項を必ず記入して下さい。

ゆうちょ銀行振替口座

##### 【ゆうちょ銀行よりお振込の場合】

口座番号： 記号 00130 番号 0444284

加入者名： 日本福祉心理学会

### Ⅳ 研究発表

#### 1. 発表資格

筆頭発表者および連名発表者の要件は次の通りです。

- (1) 参加申込時点で本学会の会員であること。会員でない方は速やかに当学会への入会を済ませ、会員資格を取得して下さい（入会手続きは<http://www.janphs.jp/guide.html>）。
- (2) 2021年度会費を11月12日（金）までに納入していること。

#### 2. 発表形式等

- (1) 今大会の研究発表の形式は以下の2つです。
  - ① ポスター発表（オンラインでのポスター掲示）
  - ② 口頭発表（オンライン同時送信発表）
- (2) 1人の参加者が筆頭発表者になれるのは、ポスター発表・口頭発表をあわせて1件の発表のみです。連名発表やシンポジウムでの発表はこの限りではありません。
- (3) 運営上、事前の人数把握が必要ですので、必ず予約申込を行ってください。発表希望者の人数によって、人数の調整や、発表形式の変更を依頼させていただくことがあります。
- (4) 発表にあたっては、必ず連名発表者全員に事前に発表の承諾を得てください。

### 【ポスター発表（オンラインでのポスター掲示）】

- (1) ポスター発表は、大会期間中にホームページ上に掲示する形式で実施します。滞在等は不要です。大会期間中の質疑応答は実施いたしません。発表へのご質問・ご意見はホームページ上で収集し、後日事務局より筆頭発表者に送付いたします。
- (2) ポスターは複数枚スライドではなく、A4縦長の1枚のスライドで作成してください。ポスターの最上部には、発表題目・発表者全員の氏名・所属を明記してください。
- (3) ポスター発表は、①論文集への抄録掲載、②ポスターの提出の2つの要件を満たすことで公式発表として認められます。

### 【口頭発表（オンライン同時送信発表）】

- (1) 口頭発表は、ZOOMを活用し、発表者側操作による画面共有を用いた同時送信（生配信）での発表を予定しております。
- (2) 発表時間は、発表15分間、質疑応答5分間です。
- (3) 口頭発表は、PC、スマートフォン、タブレットでの参加が可能ですが、回線不安定により視聴が困難になる可能性が想定されます。発表者は事前に回線速度をご確認いただき、通信が安定した環境で発表していただくようお願いいたします。回線の不安定等により視聴が困難な場合、ポスター発表（スライド掲示）に変更していただくことがあります。
- (4) 口頭発表について、発表資料の事務局への提出は不要です。資料配布をご希望の際は、発表者ご自身でご準備をお願いいたします。
- (5) 口頭発表は、①論文集への抄録掲載、②大会当日の発表の2つの要件を満たすことで公式発表として認められます。
- (6) 口頭発表は、発表時間確保の都合上5件までとさせていただきます。発表希望件数が5件を超えた場合、実行委員会で協議の上、ポスター発表への変更依頼をさせていただくことがございます。その場合、11月初旬にはご連絡を差し上げます。
- (7) 口頭発表につきましては、発表者に座長のご依頼をさせていただくことがあります。予めご連絡をさせていただきますので、ご協力をお願いいたします。

### 3. 発表申込

- (1) 発表申込期限は10月29日（金）です。
- (2) 研究発表申込は、大会参加申込用のフォーム内にて、「ポスター発表」「口頭発表」のいずれかご希望の発表形式を選択し、大会参加申込と同時に送信してください。

### 4. 抄録原稿の作成

- (1) 抄録原稿は、ポスター発表・口頭発表のいずれも、筆頭発表者よりご提出ください。
- (2) 学会ホームページより抄録原稿の書式（Wordファイル）をダウンロードしてご利用ください（下記URLもしくは右のQRコードからもアクセスできます）。詳細な作成要領は書式内に記載しております。

抄録原稿書式：<https://janphs.jp/meeting/janphs19th-1-info/>



- (3) 書式は変更せず、要領を厳守の上、原稿を作成いただきますようお願いいたします。要領をお守りいただけない場合、修正をお願いすることがありますのでご了承ください。

## 5. 抄録原稿の提出

- (1) 抄録原稿の提出期限は、11月12日（金）とします。以後の受付は一切いたしません。
- (2) 抄録原稿は、PDFファイル形式で下記までメール添付にてご提出ください。

抄録原稿提出先：gk-janphs19@nisikyu-u.ac.jp（第19回大会事務局）

\*抄録原稿のファイル名は【第19回福祉心理学会\_抄録\_〇〇〇〇（筆頭発表者氏名）】としてください。

- (3) 抄録原稿の受付を確認いたしましたら、事務局より受付完了の旨を返信いたします。

## 6. ポスターの提出

- (1) ポスターの提出期限は12月10日（金）とします。
- (2) ポスターは、PDFファイル形式で下記までメール添付にてご提出ください。

ポスター提出先：gk-janphs19@nisikyu-u.ac.jp（第19回大会事務局）

\*ポスターのファイル名は【第19回福祉心理学会\_ポスター\_〇〇〇〇（筆頭発表者氏名）】としてください。

- (3) ポスターの受付を確認いたしましたら、事務局より受付完了の旨を返信いたします。

## V 自主シンポジウム

2件の自主シンポジウムを予定しています。皆様からのご応募をお待ちしております。なお、企画にあたっての留意事項は下記のとおりです。

### 1. 資格

企画者・司会者・話題提供者・指定討論者は、会員とします。会員でない方は速やかに当学会への入会を済ませ、会員資格を取得して下さい（手続きは<http://www.janphs.jp/guide.html>）。

### 2. 形式

- (1) 発表時間は1時間です。時間中の運営は企画者に一任されます。
- (2) その他、自主シンポジウムの発表形式は、口頭発表の発表形式に準じますので、4ページに記載の口頭発表の留意事項をご確認ください。

### 3. 申込手続き

- (1) 筆頭企画者より、企画書をご提出いただきます。学会ホームページより書式（Wordファイル）をダウンロードしてご利用ください（下記URLまたは右のQRコードからもアクセスできます）。

企画書書式：<https://janphs.jp/meeting/janphs19th-1-info/>

- (2) 企画書の提出期限は10月29日（金）とします。以降の受付は一切いたしません。
- (3) 企画書は、筆頭企画者よりPDFファイル形式で下記までメール添付にてご提出ください。

企画書提出先：gk-janphs19@nisikyu-u.ac.jp（第19回大会事務局）

\*企画書のファイル名は【第19回福祉心理学会\_企画書\_〇〇〇〇（筆頭企画者氏名）】としてください。



- (4) 申込多数の場合、実行委員会にて採否を決定させていただきます。採択された題目を11月初旬にホームページに掲載し、筆頭企画者にも事務局より個別にメールにて採否をご連絡いたします。

#### 4. 抄録原稿

##### (1) 抄録原稿作成要領

1件につきA4で4ページ以内の抄録原稿を作成していただきます。学会ホームページより書式（Wordファイル）をダウンロードしてご利用ください（下記URLまたは右のQRコードからもアクセスできます）。

抄録原稿書式：<https://janphs.jp/meeting/janphs19th-1-info/>



##### (2) 抄録原稿提出

抄録原稿提出期限は11月12日（金）とします。作成された原稿は、筆頭企画者よりPDFファイル形式で下記までメール添付にてご提出ください。

抄録原稿提出先：[gk-janphs19@nisikyu-u.ac.jp](mailto:gk-janphs19@nisikyu-u.ac.jp)（第19回大会事務局）

\*抄録原稿のファイル名は【第19回福祉心理学会\_シンポ\_〇〇〇〇（企画者氏名）】としてください。

## VI 大会参加費

参加費は4000円（学生会員のみ2000円）、払込期限は11月12日（金）です。期限内に払込をお願いいたします。なお、論文集は、大会参加申し込みをされた皆様に1部送付されます。

## VII 今後の予定

締切期日	内容	摘要
10月29日（金）	参加申込期限 研究発表申込期限	（申込者が）申込フォームを送信。
10月29日（金）	自主シンポジウム 申込期限	（筆頭企画者が）企画書を送信。
11月初旬	自主シンポジウム 採否通知	（実行委員会が）筆頭企画者に採否の連絡。
11月12日（金）	抄録原稿の提出期限	（筆頭発表者が）抄録原稿を送信。
11月12日（金）	参加費の払込期限	（申込者が）ゆうちょ銀行口座へ納付。
11月末	抄録原稿受取確認	（実行委員会が）筆頭発表者に受取確認の連絡。
12月上旬	プログラム発表	ホームページ上に掲載。
12月10日（金）	ポスター提出期限	（筆頭発表者が）ポスターを送信。
12月中旬	論文集送付	（実行委員会が）参加申込者へ発送。
12月中旬	ポスター受取確認	（実行委員会が）筆頭発表者に受取確認の連絡。

\*今回の案内以降、すべての会員の皆様への郵送による「ご案内」はございません。

## Ⅷ その他

1. 参加申込や費用納付、抄録提出期限に遅れた場合は、受け付けませんのでご注意ください。
2. 人を対象とする事例研究・調査研究等の抄録原稿および発表資料には、倫理的配慮が果たしていることを必ず明記してください。また、個人を特定できる情報が含まれないことを確認してください。以上のことをお守りいただけない場合、発表を受け付けない、あるいは中断させていただくことがありますのでご注意ください。
3. 本大会では、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、懇親会の開催を中止することにいたしました。ご了承ください。
4. 大会に関する情報は、学会ホームページ (<https://janphs.jp/>) にて随時お知らせいたします。
5. 大会に関するお問い合わせは、下記より大会事務局春原または清水（西九州大学短期大学部）までお願いいたします。

電子メール：gk-janphs19@nisikyu-u.ac.jp（第19回大会事務局）

電話番号：0952-31-3001（西九州大学・西九州大学短期大学部 佐賀キャンパス）

日本福祉心理士の皆さんへ

日本福祉心理士会  
会長 富樫ひとみ

大会参加費を支払った上で大会に参加した場合、資格更新のためのポイントが付与されます。

【問い合わせ先】

日本福祉心理士会・日本福祉心理学会資格認定委員会  
〒319-1295 茨城県日立市大みか町6丁目11-1  
茨城キリスト教大学 富樫研究室  
Email : ht-togashi@icc.ac.jp

### 日本福祉心理学会第19回大会実行委員会

（五十音順、敬称略、9月13日現在）

占部 尊士	西九州大学
大迫 秀樹	福岡女学院大学
大西 良	筑紫女学園大学
倉光 晃子	西南学院大学
清水 陽香	西九州大学短期大学部
高元 宗一郎	西九州大学短期大学部
春原 淑雄	西九州大学短期大学部
堀江 幸治	九州女子大学
森田 康雅	麻生医療福祉専門学校福岡校